



清水分校



終わり 始まり



平成27年3月号 タイトル 題字 1年 廣井 千那美

感謝・感激・感動の卒業式！！ 3月2日(月)



春の気配が感じられる3月2日、3年生10名が清水分校を巣立ちました。河本好史校長は卒業証書を一人ずつ授与し、祝辞の中で「これから歩いていく人生において困難に直面したときにも、成長した自分を信じ逃げずに堂々と困難に挑戦し、その壁を乗り越えてくれる事を願っています。君たちが『夢』を持ち続け努力を続けていくことができれば、それが現実となり必ず自らを大きく成長させると信じています」と述べられました。また、テニスの錦織 圭選手を育てたコーチ マイケル・チャン氏の「これまで自分がやってきたことに自信を持って。自分への疑いがなくなったとき、それが自信になるんだ。Believe yourself! 自分を信じろ」という言葉で、錦織選手がメキメキと力をつけていったことを紹介しました。そして、「成長した自分を信じてこれからの人生を歩いていってください」とエールを送りました。来賓の県教育委員会、県知事代理、県議会議員、有田川町長、育友会会長からも心のこもった励ましのご祝辞をいただきました。

答辞では大江聖太郎君が、去年の卒業生、森谷君の言葉『もし明日、世界が終わろうとも私は今日リンゴの種をまくだろう』を引用して、清水分校の存続を後輩に託し希望を述べるとともに、「私たちのひとつひとつの言動は分校とともにある」と言葉を結びました。

生徒会主催のお別れ会では、卒業生が幼い頃や高校3年間をスライドで振り返ったり、生徒会役員が小学校・中学校の時代にお世話になった恩師の方々をお願いしておいたお祝いのメッセージを披露したりしました。

続いて、卒業生からお世話になった先生方に寄せ書きが贈られ、保護者の皆様に手紙が手渡されました。最後に2年生から卒業生に文集とお花をプレゼントして終了しました。「いい卒業式だった」と保護者の方も喜んでくれました。



タイ留学生来校 2月25日(水)

タイの高校生ジンニーさんが来校しました。1年生はジンニーさんと一緒にグリーティングカードを作りました。2年生は先週作った「ロールキャベツ」のレシピ(材料・作り方)をまとめたり、調理実習の感想を一緒に仕上げたりしました。その後、タイ語で手紙の書き方について教えてもらいました。タイ語の書き方はとても難しく真似をするのも大変です。「สวัสดี ครับ/ค่ะ (こんにちは)」を、みんな悩みながら書きました。



ALTの先生とお別れ 3月13日(金)

1年間お世話になったALTのダニエル先生が退職されることになりました。「清水分校が大好き。生徒も素直ですばらしく、自然に囲まれたこの学校にずっと勤めたかった。関西の人は温かい。」遠路御坊市から電車とバスを乗り継いでの勤めでしたが、新天地の相模原の方でも元気ががんばってくれると思います。



租税教室を開催 3月18日(水)

湯浅税務署の麻野 豊氏の指導で租税教室が開催されました。資料をもとに、税務署の仕事、税の種類、確定申告の仕方についてご自身の体験を交えながらわかりやすく説明いただきました。また、確定申告の方法については具体的に数値を入れながら体験することができたように思います。



4月の行事予定

4 / 3	離任式	4 / 8	着任式・始業式・入学式(午後)	4 / 9	身体計測・一斉テスト
-------	-----	-------	-----------------	-------	------------